



ポルトガル國澳門政廳憲兵司令官兼政務長官
陸軍憲兵大尉カルロス・デ・ソウザ・ゴルグリオ 叙勲ノ件
右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十四年二月二十二日

内閣總理大臣男爵平沼騏一郎



内閣

昭和拾四年二月廿二日勅記傳達

昭和拾四年二月廿二日勅記傳達
昭和十四年二月廿二日勅記傳達

昭和高年二月二十日内閣書記官

内閣書記官

内閣書記官

内閣總理大臣

賞勳局總裁

ポルトガル國陸軍憲兵大尉「カルロス、デ、
ソーザ、ゴルグリヨ」ハ澳門政廳ノ憲兵司
令官兼政務長官ニシテ且本國陸軍
大臣、副官ヲ兼ネ夙ニ我國軍ニ對シ
好意ヲ有シ特ニ支那事變ノ勃發ス
ルヤ帝國ノ主張ヲ理解シ同地ニ我無
線通信所及特務機關ノ設置ヲ許
可シ又澳門港ヲ開放シテ我輸送ニ
支障ナカラシメ更ニ軍航空機ノ爲同
地ノ競馬場ヲ提供シ且同地方ニ來往
スル日本人ノ保護ニ努ムル等皇軍ノ南
支作戰上貢獻セル功績顯著ナリトス仍
テ今回、來朝ヲ機トシ此際外務大臣
上奏頭書ノ通敍勲被仰出可然哉
此段允裁ヲ仰ク

賞勳局

「ポルトガル」國澳門政廳憲兵司令官兼政務長官陸軍憲兵大尉
「カルロス、デ、ソーザ、ゴルグリョ」儀別記ノ通今次事變ノ
皇軍作戰上ニ功績有之候處今般來朝致候趣ヲ以テ敘勳ノ儀陸軍
大臣ヨリ申立有之候ニ付テハ此際右功勞ヲ御表彰被遊頭書ノ通
敘勳被仰出候様仕度此段謹テ奏ス

昭和十四年二月二十日

外務大臣 有 田

八

郎



「ホルトガル」國澳門政廳憲兵司令官兼政務長官
勳五等雙光旭日章 陸軍憲兵大尉 カルロス、デ、ソーザ、ゴルグリヨ
右者現ニ澳門政廳ノ憲兵司令官兼政務長官ニシテ同地ノ最高實
權者ナリ又現ニ本國陸軍大臣ノ副官ノ職ヲ兼ネ同國軍部ニ於ケ
ル樞要有爲ノ士ニシテ夙ニ帝國軍部ニ好意ヲ有スル親日者ナリ
偶々今次支那事變發生以來特ニ我カ帝國ノ主張ヲ正解認識シ多
大ノ好意ヲ示シ皇軍ノ南支行動上ニ貢獻裨益セル所頗ル大ナリ
乃チ澳門ニ帝國側無線通信所ノ設置ヲ許可シ武漢作戰以降ノ南
支作戰ニ、又廣東作戰以後香港珠江閉鎖ノ爲帝國船舶ノ乘入ハ
一ニ開放セル澳門港ニ依リ之ヲ行フノ外ナキ時同官ノ好意ニ依

リ我カ輸送上ニ支障ナカラシメ廣東方面及爾後ノ南支作戰上ニ
裨益セル所頗ル多シ

更ニ又同地ニ我カ特務機關ノ設置ヲ許可シ諸種ノ缺ク可ラサル
有利ナル情報ヲ得ルニ至ラシメ又ハ從來同地ニ適當ナル飛行場
無カリシモ便宜同地競馬場ヲ皇軍航空機ノ著陸ニ供シ以テ空軍
ノ行動ヲ利セシメタルコト甚大ナリ

其他同地方ニ來往スル帝國人ニ對シテハ同官ノ諭告ニ基キ終始
安全ニ保護セラルル等事變發生以來常ニ其ノ親日の態度ヲ堅持
シ來タリ全幅ノ好意ヲ繼續セリ

述上同官ノ今次事變ヲ主體トセル親日の幾多貴重ナル好意ハ量、
尺ヲ擬シテ論議スルコト困難ナル特殊ノ事項ニシテ我カ帝國國

軍ニ寄與セル所頗ル偉大ナリト認ム

附言

一 本人ノ武官官等ハ現ニ大尉ナルモ陸軍出身ハ遠ク一九一八年
ニシテ既ニ其ノ勤續約二十一年齡今ヤ四十年タリ試ニ我帝國
武官ノ此種年限ヲ閱シタル正規出身者ハ概ネ中、大佐ノ官階
タリ

今次本人ノ行爲ハ單ニ憲兵大尉ノ身分ヲ以テ成シ能ハス要ハ
憲兵司令官、政務長官タル職能ニ基キ成シ得ラレタル所トス
一 今ヤ盟邦舉ケテ防共樞軸ノ強化ヲ計リツツアル秋、南歐ノ一
小國ト雖モ帝國ノ方針ヲ認識正解シアル者ニ帝國最高ノ好意
ヲ表スハ極メテ意義アルモノナルコトト認ム

以上

外務省

機密

儀機密第一四二號

昭和十四年二月二十日

外務大臣 有田 八郎

内閣總理大臣 男爵平 沼 騏一郎 殿

「ポルトガル」國澳門政廳憲兵司令官兼政務長官
陸軍憲兵大尉「ゴルグリョ」敘勳ノ件

「ポルトガル」國澳門政廳憲兵司令官兼政務長官陸軍憲兵大尉「カ
ルロス、デ、ソーザ、ゴルグリョ」敘勳ノ儀別紙ノ通上奏致候間至
急可然御取計相成度此段申進候也

主任者、人事課、笠原



外務省

(日本標準規格B5)

内閣

御下本
依付件
頼相動
候成章
二月二

機密

儀機密第一四二號

昭和十四年二月二十日

外務大臣 有田 八郎

内閣總理大臣 男爵平 沼 騏一郎 殿



「ポルトガル」國澳門政廳憲兵司令官兼政務長官
陸軍憲兵大尉「ゴルグリョ」敍勳ノ件

「ポルトガル」國澳門政廳憲兵司令官兼政務長官陸軍憲兵大尉「カルロス、デ、ソーザ、ゴルグリョ」敍勳ノ儀別紙ノ通上奏致候間至急可然御取計相成度此段申進候也



裏面白紙

外務省

(日本標準規格B5)

内閣

御下本
依付件
二月頼相
二候成
章

一月二十日

外務大臣 有田 八郎

大臣 男爵平 沼 騏一郎 殿



42

「ガル」國澳門政廳憲兵司令官兼政務長官
大尉「ゴルグリヨ」敘勳ノ件

澳門政廳憲兵司令官兼政務長官陸軍憲兵大尉「力
ザ、ゴルグリヨ」敘勳ノ儀別紙ノ通上奏致候間至
成度此段申進候也

外務省

(日本標準規格B6)

本件勳章ハ本月二十三日午前迄ニ
下付相成候様特ニ御取計相成度及
御依頼候也
二月二十日

内閣書記官 御中

外務省